

新聯合社行發日昭四年三月八日



141 (No. 431)

昭和四年三月八日行發

第十五號

卷九第

(可認物便郵種三第日九月十年正大)

(本號所揭の電報は昭和三年四月八日より十四日迄に發信のもの)

勿論其のせいのみではないが、産業界の現状は生産組織が先走り消費經濟が之に伴はぬ恨みがある。是は強ち日本のみではなく世界各國殆ど共通の悩みである。大量生産國たるアメリカの如きも物を作るより賣るのに一層骨が折れるらしい。技術者よりも却つてセールスマンの方が一般に高給を貰つて居るのは此の間の消息を示すものではなからうか。ドイツの如きも産業合理化に依り大量生産になつて來たが之れも其の製品の販路を見出するのに必死の努力をして居る。ドイツが通商障害除去運動に熱心なのも之れが爲に外ならない。各國共如何なる産業に於ても其の製品の販賣には相當苦勞して居る様であるがやゝもすれば生産過剩に陥り其の結果として人爲的の生産制限を設けるやうになつて居る。生産者が其の能力を完全に發揮する事が出来ず、消費者が必要品を充分に供給されないと云ふ事は双方にとつて誠に不都合千萬な状態であつて、之を仔細に研究して何とか合理的解決をつける事が出来たら今日の行詰れる産業界に非常な福音を齎すものであるまいか。

購買力を創造し生産消費を同水準に置け

産業界の苦悶と消費合理化

消費合理化

消費公衆の購買力が薄弱なのは何故であるかと言へば、それは資本家の搾取に因るといふやうな議論をよく耳にする。しかしこ所ではそんな月並なことを論じよう云ふのではない。それよりも先づ次に掲ぐる三點を研究して大に「消費の合理化」を圖らう云ふのである。

一、生産から最終消費までの各過程に於ける無駄を少くする

二、消費の集中統制に依つて購買能率を高め消費量の増加を

三、國民貯蓄の新利用法を研究し購買力の哺育、新購買力の創造に努力すること。

今日の大衆は人生の美果を充分味ひたいと云ふのである。それに向つてスバルタ式の禁慾生活を強いて仕方がない。大量生産に依り良い品を安く作り、大量販賣に依り之を安く賣り、更に大量消費に依り良い品を安く消費し得るやうに仕組むのが時代の要求に合致した經濟政策である。産業の合理化に依る大量生産に共鳴された人は之に伴ふ大量消費説をも肯定される筈である。此の兩者相俟つて初めて近代産業の發達、國民所得の増進が期待出来るのではあるまい。

無駄を省く

生産と消費との間にハツキリと境界線を引く事は出來ないが、不振で生産過剩を來して居るのをどうするかと云ふのが問題なのである。購買能率の増進策を研究

(毎週一回土曜日發行・每號十頁)

本號索引 (每號同種目の下に連載するものは省略す)

△消費の合理化

二月中の對歐輸出入額

三月中の對歐輸出入額

英米金融會社創立

英米金融會社社員の合同

三月末の鐵鋼生產高

三月中の精銅集散統計

同米棉集散統計

織物職工の罷業決議

生糸取引所設立計畫

小麥豫想發表日時決定

冬小麥作柄發表

ヨーロッパ株暴落

三月中のゴム需給統計

農村救濟問題

米作物植付增加の模様

日本ゴム栽培地へ労働者締集

三月中の輸出入額

英米蓄音器會社の合同

公債の外國市場上場反對

英米金融會社創立

三月中の銀塊輸出入額

三月末の熔鑄爐數及

銑鐵並に鋼鐵生產高

三月中の對日鐵類輸出高

同對日紡機輸出高

同日本生糸紡織物輸入高

同對日毛織物輸出高

砂糖輸入稅引下げ

ゴム業の失望は禁物

同植民大洲のゴム制限撤廃經過

三月中の對日硫安輸出高

獨逸(金屬工場の閉鎖)

ノル威(金本位復歸近し)

海峽(過渡期のゴム業者去就)

植民地(ゴム制限撤廃の經過)

豪洲(政府所有船拂下)

爪哇(三月中の砂糖荷動統計)

世界(國際金融會議)

A48

場相物金		外國為替相場		公債相場		株式相場	
四月		四月		四月		四月	
十九日(月)		九日(月)		九日(月)		九日(月)	
二十日(火)		十日(火)		十日(火)		十日(火)	
廿一日(水)		十一日(水)		十一日(水)		十一日(水)	
廿二日(木)		十二日(木)		十二日(木)		十二日(木)	
廿三日(金)		十三日(金)		十三日(金)		十三日(金)	
廿四日(土)		十四日(土)		十四日(土)		十四日(土)	
敦 倫		孟 買		紐 育		紐 育	
休	現物	倫敦	日本	電信	電信	スチー	ルーブル
六世	六世	倫敦	上海	為替	為替	百弗	百弗
三	三	倫敦	佛國	銀行	銀行	株	株
大	大	倫敦	和蘭	銀	銀	アナ	アナ
六世	六世	倫敦	獨逸	行	行	モコ	モコ
三	三	倫敦	伊	賣	賣	一タ	一タ
大	大	倫敦	瑞西	西	西	モラ	モラ
六世	六世	倫敦	米國	電	電	高利	高利
三	三	倫敦	上	信	信	出諸	出來
大	大	倫敦	一兩	為替	為替	大	大
六世	六世	倫敦	孟買	銀	銀	利	利
三	三	倫敦	留比	替	替	高	高
大	大	倫敦	紐育	金	金	利	利
六世	六世	倫敦	佛國	附	附	新	新
三	三	倫敦	和蘭	日本	日本	紡織	紡織
大	大	倫敦	獨逸	貨	貨	大	大
六世	六世	倫敦	伊	本	本	株	株
三	三	倫敦	瑞西	利	利	新	新
大	大	倫敦	米國	附	附	大	大
六世	六世	倫敦	上	日本	日本	株	株
三	三	倫敦	孟買	利	利	新	新
大	大	倫敦	留比	本	本	大	大
六世	六世	倫敦	佛國	附	附	株	株
三	三	倫敦	和蘭	日本	日本	新	新
大	大	倫敦	獨逸	利	利	大	大
六世	六世	倫敦	伊	本	本	株	株
三	三	倫敦	瑞西	附	附	新	新
大	大	倫敦	米國	日本	日本	大	大
六世	六世	倫敦	上	利	利	株	株
三	三	倫敦	孟買	本	本	新	新
大	大	倫敦	留比	附	附	大	大
六世	六世	倫敦	佛國	日本	日本	株	株
三	三	倫敦	和蘭	利	利	新	新
大	大	倫敦	獨逸	本	本	大	大
六世	六世	倫敦	伊	附	附	株	株
三	三	倫敦	瑞西	日本	日本	新	新
大	大	倫敦	米國	利	利	大	大
六世	六世	倫敦	上	本	本	株	株
三	三	倫敦	孟買	附	附	新	新
大	大	倫敦	留比	日本	日本	大	大
六世	六世	倫敦	佛國	利	利	株	株
三	三	倫敦	和蘭	本	本	新	新
大	大	倫敦	獨逸	附	附	大	大
六世	六世	倫敦	伊	日本	日本	株	株
三	三	倫敦	瑞西	利	利	新	新
大	大	倫敦	米國	本	本	大	大
六世	六世	倫敦	上	附	附	株	株
三	三	倫敦	孟買	日本	日本	新	新
大	大	倫敦	留比	利	利	大	大
六世	六世	倫敦	佛國	本	本	株	株
三	三	倫敦	和蘭	附	附	新	新
大	大	倫敦	獨逸	日本	日本	大	大
六世	六世	倫敦	伊	利	利	株	株
三	三	倫敦	瑞西	本	本	新	新
大	大	倫敦	米國	附	附	大	大
六世	六世	倫敦	上	日本	日本	株	株
三	三	倫敦	孟買	利	利	新	新
大	大	倫敦	留比	本	本	大	大
六世	六世	倫敦	佛國	附	附	株	株
三	三	倫敦	和蘭	日本	日本	新	新
大	大	倫敦	獨逸	利	利	大	大
六世	六世	倫敦	伊	本	本	株	株
三	三	倫敦	瑞西	附	附	新	新
大	大	倫敦	米國	日本	日本	大	大
六世	六世	倫敦	上	利	利	株	株
三	三	倫敦	孟買	本	本	新	新
大	大	倫敦	留比	附	附	大	大
六世	六世	倫敦	佛國	日本	日本	株	株
三	三	倫敦	和蘭	利	利	新	新
大	大	倫敦	獨逸	本	本	大	大
六世	六世	倫敦	伊	附	附	株	株
三	三	倫敦	瑞西	日本	日本	新	新
大	大	倫敦	米國	利	利	大	大
六世	六世	倫敦	上	本	本	株	株
三	三	倫敦	孟買	附	附	新	新
大	大	倫敦	留比	日本	日本	大	大
六世	六世	倫敦	佛國	利	利	株	株
三	三	倫敦	和蘭	本	本	新	新
大	大	倫敦	獨逸	附	附	大	大
六世	六世	倫敦	伊	日本	日本	株	株
三	三	倫敦	瑞西	利	利	新	新
大	大	倫敦	米國	本	本	大	大
六世	六世	倫敦	上	附	附	株	株
三	三	倫敦	孟買	日本	日本	新	新
大	大	倫敦	留比	利	利	大	大
六世	六世	倫敦	佛國	本	本	株	株
三	三	倫敦	和蘭	附	附	新	新
大	大	倫敦	獨逸	日本	日本	大	大
六世	六世	倫敦	伊	利	利	株	株
三	三	倫敦	瑞西	本	本	新	新
大	大	倫敦	米國	附	附	大	大
六世	六世	倫敦	上	日本	日本	株	株
三	三	倫敦	孟買	利	利	新	新
大	大	倫敦	留比	本	本	大	大
六世	六世	倫敦	佛國	附	附	株	株
三	三	倫敦	和蘭	日本	日本	新	新
大	大	倫敦	獨逸	利	利	大	大
六世	六世	倫敦	伊	本	本	株	株
三	三	倫敦	瑞西	附	附	新	新
大	大	倫敦	米國	日本	日本	大	大
六世	六世	倫敦	上	利	利	株	株
三	三	倫敦	孟買	本	本	新	新
大	大	倫敦	留比	附	附	大	大
六世	六世	倫敦	佛國	日本	日本	株	株
三	三	倫敦	和蘭	利	利	新	新
大	大	倫敦	獨逸	本	本	大	大
六世	六世	倫敦	伊	附	附	株	株
三	三	倫敦	瑞西	日本	日本	新	新
大	大	倫敦	米國	利	利	大	大
六世	六世	倫敦	上	本	本	株	株
三	三	倫敦	孟買	附	附	新	新
大	大	倫敦	留比	日本	日本	大	大
六世	六世	倫敦	佛國	利	利	株	株
三	三	倫敦	和蘭	本	本	新	新
大	大	倫敦	獨逸	附	附	大	大
六世	六世	倫敦	伊	日本	日本	株	株
三	三	倫敦	瑞西	利	利	新	新
大	大	倫敦	米國	本	本	大	大
六世	六世	倫敦	上	附	附	株	株
三	三	倫敦	孟買	日本	日本	新	新
大	大	倫敦	留比	利	利	大	大
六世	六世	倫敦	佛國	本	本	株	株
三	三	倫敦	和蘭	附	附	新	新
大	大	倫敦	獨逸	日本	日本	大	大
六世	六世	倫敦	伊	利	利	株	株
三	三	倫敦	瑞西	本	本	新	新
大	大	倫敦	米國	附	附	大	大
六世	六世	倫敦	上	日本	日本	株	株
三	三	倫敦	孟買	利	利	新	新
大	大	倫敦	留比	本	本	大	大
六世	六世	倫敦	佛國	附	附	株	株
三	三	倫敦	和蘭	日本	日本	新	新

○織物職工の罷業決議

ニユーベッドフォード
(マサチューセッツ州) 四月十三日(金)

マサチューセッツ州ニュー・ベッドフォード地方の織物職工約三萬人

人は工場側の賃銀一割低減に憤慨し來る十六日の月曜日を期し一齊に同盟罷業を斷行すべき案を投票可決した。この結果ニュー・ベッドフォードに於ては上等綿製品、人造絹糸並に生糸製品を製造する殆ど總ての織物工場はその罷業の影響を受くる事となつた。

ドフォードに於ては上等綿製品、人造絹糸並に生糸製品を製造する影響を受くる事となつた。

ドフォードに於ては上等綿製品、人造絹糸並に生糸製品を製造する影響を受くる事となつた。

英國棉花市況

(リヴァプール) 四月十四日(土)

今週のリヴァプール棉花市況は米棉產地のボール・ウイーヴル懸念と天候不良の報を入れて初め曉りを呈した。然し商内は主として思惑筋に限られ實需方面の買物は歎なかつた。市場は週末に至り一時急反落を演じた。これは金曜日發表の三月中の米棉消費高が案外工場を合同するこせば生産費に於て少くとも十三萬ポンド、即ち一工場六千五百ポンドの節約が出來る。右は俸給、給料等の節約、大量購入による原棉代の引下げ及び販買能力の増加等から捻出しえる見込みである。

復活祭休日後の事にて綿布綿糸共商内は歩々しい進展を示さない加ふるに原棉の相場が又復反騰して來たので商談は阻まれてゐる。綿糸の相場は左の通りである。

(マンチエスター) 四月十一日(水)

綿業に關係ある八労働組合の代表者は傭主側の招待に應じ、來る四月十六日の綿業勞資會議に出席する事となつた。同會議の目的は

一週四十八時間の労働時間を全然

生産の爲にのみ當てんとする提案

(昨年三月) 同期 (本年三月) (備考) (単位トン) 三月 中 (ロンドン) 四月十四日(土)

イギリス商務省發表、三月中にイギリスより日本へ輸出した紡織機械は左の如くである。

ホリビヤ、アルビン、アラジルの諸國

アドル、ベル、チリー、ウルグワイ、

シリヤ、エデプト、モロツコの諸國。

△南米コロンビヤ、ヴェネズエラ、エク

アンドペル、アルゼンチン、パラグアイ、

ボリビヤ、アルゼンチン、アラジルの諸國

△地中海ギリシャ、ルーマニア、トルコ

△ジャワリ蘭領東インド諸島。

△シンガポール、海峡殖民地及びマレイン島。

△南米コロンビヤ、ヴェネズエラ、エク

アドル、ベル、チリー、ウルグワイ、

シリヤ、エデプト、モロツコの諸國。

(昭和三年四月八日—十四日發行)

英國羊毛市況



プラッドフォード 四月十三日(金)

△トツブ

引合良好ながら實際に出來た商内は少い。トツブの相場は左の如くで前週と變らない。

メリノ七〇番(アベレーナ)

六四番(スープー)

五八番(ムバウクス)

五片

三片

二片

一片

△毛糸

買手は頗る警戒的態度を通り保合つてゐる。

十六番二合燃(母二番トツブ使用)

四〇番同

三片

△毛織物

買手は容易に手を出さない。

四月十四日(土)

甘四番同

七〇番同

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月十日(火)

各積月共

△菜種

ヨーロッパ大陸からの引合ひは増加したがこれは主として輸送中のものに對してである。

四月十一日(水)

英國又は北歐諸港着渡同

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月十二日(木)

同、出来倉

△菜種

ヨーロッパ大陸からの引合ひは増加したがこれは主として輸送中のものに對してである。

四月十三日(金)

同、賣手

△ロンドン大豆油相場

△トリヤ菜種(新種)

四月十四日(土)

同、賣手

△トリヤ菜種(新種)

四月十五日(火)

各積月共

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月十六日(水)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月十七日(木)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月十八日(金)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月十九日(土)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月二十日(火)

各積月共

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿一日(水)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿二日(木)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿三日(金)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿四日(土)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿五日(火)

各積月共

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿六日(水)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿七日(木)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿八日(金)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿九日(土)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月三十日(火)

各積月共

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿一日(水)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿二日(木)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿三日(金)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿四日(土)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿五日(火)

各積月共

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿六日(水)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿七日(木)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿八日(金)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿九日(土)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月三十日(火)

各積月共

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿一日(水)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿二日(木)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿三日(金)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿四日(土)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿五日(火)

各積月共

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿六日(水)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿七日(木)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿八日(金)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿九日(土)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月三十日(火)

各積月共

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿一日(水)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿二日(木)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿三日(金)

同、賣手

△大豆油

買氣ぼつぼつである。

四月廿四日(土)</p

哈爾賓豆粕相場

(市中相場邦貨換算、一圓浦鹽渡百斤建)

四月九日(火) 四月渡

十一日(水) 銀錢見當

十二日(木) 圓元錢同

十三日(金) 圓元錢同

十四日(土) 圓元錢同

四月十日(火) 同上

五月渡

五月見當

五月積

○三月中の對日硫安輸出高

ロンドン四月十四日(土)

一月以降累計

同年同期

備考(單位トン)

英ギリス商務省發表、三月中に日本へ輸出

した硫安は左の如くである。

昨年三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

十月

十一月

一二月

三月

四月

五月

六月

七月